

黒岩小だより

黒岩小学校 学校通信
平成30年 7月20日
第4号



有意義な夏休みを！！

いろいろな学習や行事等があった1学期も、最後となりました。

保護者や地域の皆様のご協力・ご支援のおかげで、子どもたちはたくさんの経験を積み、多くのことを学び、みんな協力し助け合いながら頑張ってきました。お陰様で、子どもたち全員、それぞれに成長しています。

明日からは、楽しい夏休みがスタートします。今年の夏休みはどんなふうに過ごすか、ご家族皆様と一緒に話し合っていただければと思います。夏休み期間中は、普段できない様々な体験活動やご家族そろっての行事など、ご家庭で充実した生活を送ってほしいと願っています。そのためにも、学校からの《夏休みのくらし、ほけんだより7月なつやすみ号、はみがきカレンダー》等をご家族皆さんと一緒に確認しましょう！ 『早寝、早起き、朝ごはん』を合言葉に、規則正しい毎日を送ってほしいと思います。有意義で、充実した夏休みに！！

そして、健康・安全面での取り組みも忘れないでほしいと思います。冷たいものや甘いものを摂りすぎて体調を崩すことがないように、飲み物や食べ物の摂り方も考えましょう。今年の夏は異常なくらいに暑いので、熱中症などに対する注意・水分補給や交通事故・水辺の事故の防止などにも十分注意してください。

大切な子どもたちの命を学校・家庭・地域が協力して守っていきたいと思いますので、地域・ご家庭の皆様が、「見守り隊」としてよろしく願いいたします。夏休みは、水泳記録会やそのための水泳強化練習、愛校作業、地域のお祭り等々、学校行事や地域の行事がたくさんあります。

暑い中でのプール監視についても、お忙しい中大変だと思いますが、よろしく願いいたします。

この1学期間、ご心配やご迷惑をおかけしたこともありますが、保護者の皆様や地域の皆様のご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました！ 感謝申し上げます！！

また、2学期も、職員一同団結して「チーム黒岩小」を合言葉に、子どもたちのためにより一生懸命取り組んでいきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました！！

A L Tとして外国語活動で英語をお習いしていたニュージーランド出身のジェシカ・サム・ガマガミ先生が、1年の任期を終えて帰国することとなりました。ジェシカ先生には、英語のおもしろさや楽しさを教えていただきました。

また、特別支援教育支援員として6月18日から今日まで約1ヶ月間お世話になりました北村美和先生、わずかではありましたが、6年生を中心として勉強にスポーツに、遊びにと大変お世話になりました。

ジェシカ先生、ニュージーランドへ帰っても新たなステージで頑張ってください！ 北村美和先生、オーストラリアでもお仕事を頑張ってください！ お二人の先生、本当に本当にありがとうございました！！ お元気で！！



お知らせ

昭和63年11月佐川町で、翌年平成元年2月常呂町で姉妹町盟約調印式が行われ、それ以来続いてきた『さかわ・ところ体験学習交流活動』が、早いもので今年で50回目を迎えました。

「お互いの町での交流を通じて、友情と信頼を深めながら、お互いの郷土の気候風土や環境、生活様式などの違いを学習し、新たな知識を身につけるとともに、それぞれの郷土を見直し、一層の郷土愛を育成する。」ことをねらいとして体験学習交流活動が行われています。

昨年度、佐川町で7月25日（火）～28日（金）常呂町の訪問団7名を4日間受け入れました。交流の担当校が本校黒岩小学校だったので、本校の児童会高学年が中心となり、佐川町代表の訪問団に選ばれた本校5年生の三本華音さんと6年生の土本桜々さん、佐川町内3小学校代表の3名、計5名が本校のプールや黒岩集落活動センター等にて交流を深めることができ、とても仲良くなりました。

そして、本年度は、7月31日（火）～8月3日（金）4泊5日で北海道北見市常呂町へ佐川町代表の訪問団、昨年度と同じ5名（華音さんと桜々さん、佐川町内3小学校代表の3名）＋引率2名が訪問する予定です。佐川町代表として、常呂町の歴史や文化等々を学び、交流を深めてきたいと思います。